

健康オフィス神戸事業 【神戸市】

地域の実情と課題

女性の就業率(平成27年国勢調査)については、神戸市が政令市中17位と低い。

女性が働いていく、働き続けていく上で、従来の働き方や職場環境、社員の意識を変えていくことが必要である。

目的・目標

女性を取り巻く環境を変えていくために、ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の両立)の推進を目的にしている。

推進するための様々な要素の中で、身近なオフィス環境の改革について啓発する。

事業の特徴

オフィスの環境を変えることが、働き方を変えることに繋がるという啓発ツールとして、概要版「オフィスの現状をチェックする<健康診断編>」と冊子「知っておこう! すこやかオフィスのつくりかた<処方せん編>」を作成。

連携団体

神戸商工会議所、神戸経済同友会
健康創造都市KOBE推進会議

事業の効果

市内事業所に対して概要版を配布し、冊子を経済団体等にも配布することで、意識啓発を実施。

神戸新聞に掲載されたことで、注目され効果があった。

今後の課題

- ・取組み内容のさらなる普及
- ・企業での実践

健康オフィス神戸

◆オフィスの現状をチェックする〈健康診断編〉◆

- 概要 表面は、オフィスの現状を見直すチェック項目を掲載し、裏面に「すこやかオフィスのつくりかた〈処方せん編〉」のダイジェストを掲載しています。
- サイズ A2フルカラー(四つ折)
- ページ数 1枚
- 作成部数 12,000部
- 配布先 神戸市内事業所や各種団体等

◆すこやかオフィスのつくりかた〈処方せん編〉◆

- 概要 働き方を変えるきっかけや気づきを得られるような構成として①誰もがいきいきと働ける環境づくりにむけた8つのポイント、②理想のオフィスについて考えるためのアプローチ、③オフィス改革に取り組んだ企業事例、という3つのトピックスについて掲載。
- サイズ A4フルカラー
- ページ数 22ページ(表紙除く)
- 作成部数 2,500部
- 配布先 神戸市内各種団体や区民センター等



KOBEイクボスネットワークプロジェクト【神戸市】

地域の実情と課題

女性の就業率(平成27年国勢調査)については、神戸市が政令市中17位と低く、その要因のひとつとして、両立の困難さから、結婚や出産を機に離職する人の多さが挙げられている。

目的・目標

女性リーダーの育成には女性の意識等の向上に加えて、その上司の理解が必要不可欠であることから、事業主や管理職等を対象にセミナーを実施することで、企業における女性活躍推進の取組を支援する。

事業の特徴

市内事業所の管理職等を対象に、第1部は講師による講演会、第2部は先進企業の事業主と人事担当者に登壇いただき、パネルトークを実施。

連携団体

【後援団体】

神戸経済同友会、神戸商工会議所、兵庫県経営者協会、ひょうご仕事と生活センター

事業の効果

アンケート結果では、参加者全員から「とてもよかった」、もしくは「よかった」との回答をいただいております。パネルトークにおいては、「すぐに実践できそうな内容もあり、具体的でとても参考になった。」との意見をいただきました。

今後の課題

- 参加者(参加企業)の確保
- 参加者同士のネットワークの確保

■イクボス養成プロジェクトin神戸

- 開催日時 平成30年3月8日(木)13時～15時30分
 - 開催場所 神戸市男女共同参画センター(あすてっぷKOBE)
 - 参加人数 72名(申込94名)
 - 内容 第1部:講演会 働き方改革の第一歩。イクボスを作る!多様な人が働く会社の未来像
 - 第2部:パネルトーク わが社の働き方改革のこれまでとこれから
 - 講師 NPO法人ファザリング・ジャパン理事 川島 高之氏
 - パネラー 株式会社クロシェ代表取締役 沼部 美由紀氏
 - あいおいニッセイ同和損害保険株式会社人事部ダイバーシティ推進室室長 宮本 亜希氏
- 第1部では、イクボス(職場で共に働く部下・スタッフのワークライフバランス(仕事と生活の両立)を考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司)について、また、イクボスを理解した上でどのように組織をマネジメントして働き方を変えていくかについて講演を行った。
- 第2部では、働き方を変えていく中で、各企業の思いや取り組み、試行錯誤についてパネルトークを行った。また、参加者の中から取り組みに対する質問等を聞き、パネラーからアドバイスやコメントにより今後の各企業での進め方の参考にしてもらった。



講演



パネルトーク

学生のための社会人材アッププロジェクト 【神戸市】

地域の実情と課題

女性の就業率(平成27年国勢調査)については、神戸市が政令市中17位と低く、その要因のひとつとして、本当に自分が希望する仕事が見つからず実際について仕事とのミスマッチによる定着率の低さが挙げられている。

事業の特徴

前半：社会人として活躍するために必要な力について、講義形式で学習。
後半：実際に社会で活躍されている社員との座談会形式で意見交換等を実施。
※学生による実行委員会を設置し、プログラムの内容を検討し、運営を行う。

事業の効果

セミナー終了後のアンケート結果にも、自分の固定観念がまちがっていると分かり、参加してよかった等の意見が数多くあり、効果があったといえる。

目的・目標

女性が働いていく上では、学生全体のキャリアデザイン力の育成が大切である。自分自身の問題解決力や計画・実行力を養い、男女ともに企業で働く先輩社員の生の声を聞くことで、自分のキャリア設計をイメージしていただくことを目的としている。

連携団体

【共催団体】
兵庫県経営者協会、ひょうご仕事と生活センター

今後の課題

- 参加者の確保

■ 学生のためのキャリアアップセミナー

- 開催日時・開催場所
平成29年8月24日(木) @神戸市外国語大学 student commons
平成29年9月1日(金) @Green House Aqua(三宮)
平成29年9月7日(木) @New York Garden Place hug(六甲道) ※時間は、各回とも14:00~16:30
- 参加者等 3日計 14大学 43名 (1回目10名、2回目24名、3回目9名)
- 内容 前半: 社会人として活躍するために必要な力について、講義形式で学習。具体的には、率先力・論理的思考力やコミュニケーション力・コラボレーション力など。
後半: こうべ男女いきいき事業所に協力いただき、実際に社会で活躍されている社員をお招きし、各テーブル4~5名に分かれ、座談会形式で意見交換等を実施。仕事と生活を充実させるために心がけていることや各社で取り組まれている制度などについてお話いただく。
※プログラムの内容や運営については、学生による実行委員会で検討。
- 講師 株式会社オーセンティック 高田誠氏



1回目



2回目



3回目